

2018年7月31日

No. 18 - 209

株式会社 伊予銀行

「震災対応型融資」愛媛県内初の契約締結について

～お客さまの事業継続をサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、三木特種製紙株式会社様（愛媛県四国中央市、代表取締役社長 三木 雅人様）と「震災対応型融資」の契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

この融資は、予め定めた観測点で一定以上の震度の地震が発生した場合、直接・間接被害の有無に関わらず、予め定めた割合でご融資残高が免除されるもので、お客さまの円滑な事業継続をサポートいたします。

今回は、融資枠の範囲内で分割して資金調達できる「コミットメントライン」での契約であり、地震発生によってご融資残高を免除した後も融資枠の範囲内で資金調達が可能です。

なお、「震災対応型融資」は、2018年5月から取り扱いを開始しており、今回が愛媛県内で初めての契約締結となります。

記

○企業概要

項 目	内 容
法 人 名	三木特種製紙株式会社
所 在 地	愛媛県四国中央市川之江町156番地
業 種	特殊紙製造・販売業
特 徴 等	・ 1947年創業、1953年設立の特殊紙製造・販売業者で、製品は工業用品から家庭用品まで多岐に亘ります。 ・ 近年の大規模地震や水害などの災害発生を踏まえ、BCP（事業継続計画）の見直しに取り組んでいます。

○契約内容

項 目	内 容
契 約 日	2018年7月31日
契約形態	コミットメントライン
金 額	13億円
期 間	最長2年
資金使途	工場建設にかかるつなぎ資金

以 上